

令和3年度の重点課題

○男子に運動が嫌いな児童が多い傾向がある。(嫌い:12.5%)

○男子は「長座体前屈」「反復横跳び」「ボール投げ」の数値が低く、課題がある。

○女子は県平均かつ全国平均を下回る種目はないものの、「長座体前屈」の数値が他の種目より低い。

○全学年総じて「長座体前屈」「反復横跳び」「ボール投げ」に課題がある。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○委員会の取り組みと連動して、児童会の月目標に外遊びを設定したり、体育委員会が外遊びを促す放送を入れたりして、運動する児童を増やす取り組みをした。

○体力テストを全校で実施し、児童自身が自分の体力を知り、関心が持てるようにした。

○体育の授業では、開始時にサーキットを取り入れ、運動量の確保とともに体力アップに取り組んだ。

○道徳科と関連させて、最後まであきらめない心や、基本的な生活習慣の見直しなど、情緒面、健康面からも体力アップにアプローチした。

令和4年度新体力テストの結果(県平均値(令和3年度)・全国平均値(令和2年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.00	21.50	42.50	48.50	65.50	9.00	169.50	27.50	62.00	第5学年	18.60	18.20	40.20	44.10	38.10	9.30	168.80	18.20	61.60

県平均値かつ全国平均値未満

令和4年度新体力テストの結果(県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.00	21.50	42.50	48.50	65.50	9.00	169.50	27.50	62.00	第5学年	18.60	18.20	40.20	44.10	38.10	9.30	168.80	18.20	61.60

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	66.70	0.00	0.00	33.30	第5学年	44.40	55.60	0.00	0.00

学校独自の意識調査

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
低学年	57.1	14.3	28.6	0.0	低学年	85.7	14.3	7.1	0.0
高学年	50.0	25.0	8.3	8.3	高学年	45.5	36.4	18.2	0.0
全校	63.2	21.1	15.8	5.3	全校	61.1	27.8	13.9	0.0

独自調査
体を動かすことは好きですか(%)

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

年間を通して準備運動(5分~10分)の中に、サーキットトレーニングや縄跳びを取り入れる。
 ・雲梯・鉄棒・スキップ・もも上げ・柔軟運動
 ・全学年統一の「なわとびカード」の使用
 ボールを投げる運動を定期的に行うなど、ボールを握って投げる機会を増やす。
 個人目標を持たせたり、ゲーム形式で楽しみながら運動させたり、授業改善を行う。

体育の授業以外で行う取組内容

・大休憩や昼休憩に外遊びを行う児童が更に増えるように、体育委員会が放送で呼びかけを行う。
 ・「外遊びをしよう」という目標を児童会の月目標に設定して、運動意欲を高めるようにする。
 ・週に1回、体育朝会を設定し、柔軟運動や走力を高める運動を実施する。

重点課題

情意面での課題

○男子に「運動やスポーツをすることが嫌い」と答える児童が多い。
 ○女子は概ね肯定的評価である。

体力面での課題

○男子は握力の数値が低い。
 ○女子は「20mシャトルラン」の数値が低い。
 ○学校全体として「20mシャトルラン」「ソフトボール投げ」の数値が低い。

令和5年度の重点目標値

- 運動やスポーツをすることが好き・やや好きと答える児童の割合を90%にする。
- 1日の活動時間が30分未満の児童を0%にする。
- 「20mシャトルラン」「ボール投げ」を県平均値以上にする。
- 児童の体力について保護者との連携を100%にする。